

第2章 クジャク営巣卵の探索および駆除

2.1 はじめに

外来種の個体数を抑制するためには、その繁殖を抑制することが重要であると考えられる。当該業務においては、クジャクの繁殖を抑制するため、探索犬を用いて、黒島内でのクジャク営巣卵駆除を実施した。

2.2 方法

(1) 探索犬

当該業務においては4頭の探索犬を用いた。使用犬種はウェルシュコーギー・ペンブローク（以下、「コーギー」という。）1頭、ブリタニー・スパニエル（以下、「ブリタニー」という。）1頭、ブリタニー×コーギー2頭とした（図2.1）。

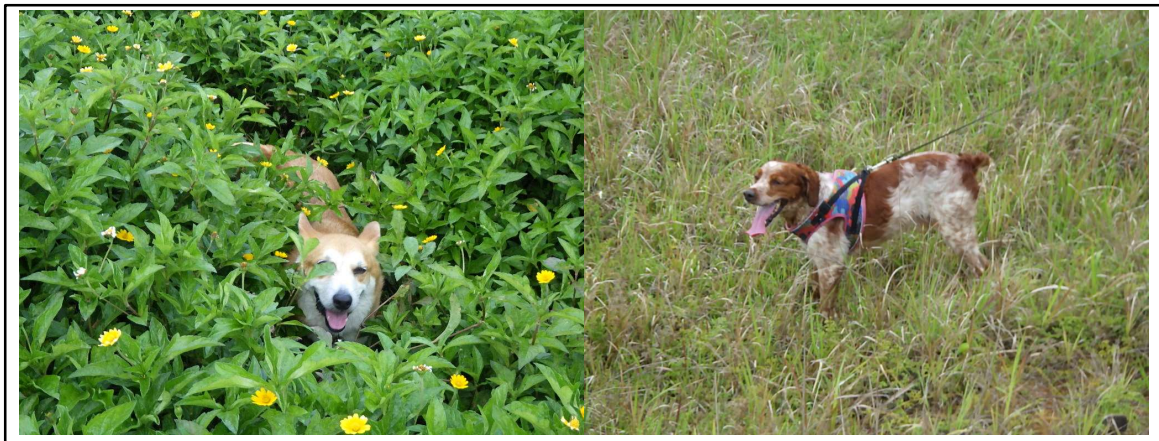


図 2.1 探索犬（コーギー（左）およびブリタニー（右））

(2) 調査日程

調査は4月に5日間、5月に13日間、6月に5日間、合計23日間実施した（表2.1）。

表 2.1 平成 31 年度黒島における探索日程

月	4月																														日数		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30			
探査実施日																																	
月	5月																														日数		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
探査実施日																																	
月	6月																														日数		
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31		
探査実施日																																	

合計23日

(3) 探索ライン

当該調査では、平成 30 年度事業で実施した生息調査において確認した個体群の分布状況および営巣可能な環境が存在する地域において、30 分から 1 時間程度で終了可能な調査ルートとして、のべ 80 ラインを設定した。なお、1 ラインあたりの探索で 1~2 頭の探索犬を使用した。

2.3 調査結果

平成 31 年度は 80 回・158.0 人時)・110km の探索により、合計 31 巣 167 個の営巣卵を発見・駆除した(表 2.3 および図 2.2)。なお、単位探索距離あたりの発見巣数は当該業務で最も低い値を昨年度から維持している。これは過年度事業において営巣卵の駆除および生体駆除を実施することで個体数の増加を防いでいる成果が表れていると推測できる。

また、黒島全体を地域の環境または個体群の生息状況にあわせて 8 つのエリアに分類してデータ整理を行うこととした。地域ごと(L01~L08)の探索結果の詳細をそれぞれ図 2.3~2.18 および表 2.5~2.12 に示した。表 2.3 に示すとおり、調査地域全体での巣発見率は事業開始当初の 0.29 巣/人時から減少したが、エリアごとでは合計 5 エリア(L01, L03, L04, L05, L06)で減少、L02 で 4 年とも発見なしであり、L07 および L08 で増加となった。

表 2.3 平成 31 年度黒島におけるクジャク営巣卵発見結果

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	78	111	89	80	358	89.5
探索人時(人時)	132.6	176.4	162.7	158.0	629.7	157.4
探索距離(km)	114.1	157.3	122.4	110.0	503.8	126.0
卵地点数(巣)	38	57	33	31	159	39.8
卵数(個)	182	257	157	167	763	190.8
1巣あたりの個数(個/巣)	4.79	4.51	4.76	5.39	-	4.80
巣発見率(巣/人時)	0.29	0.32	0.20	0.20	-	0.25
生体駆除数(羽)	103	200	143	81	527	131.8
メス駆除数(羽)	65	103	93	57	318	79.5

※生体駆除数およびメス駆除数は各年度の当該業務におけるねぐらでの駆除数を示した。

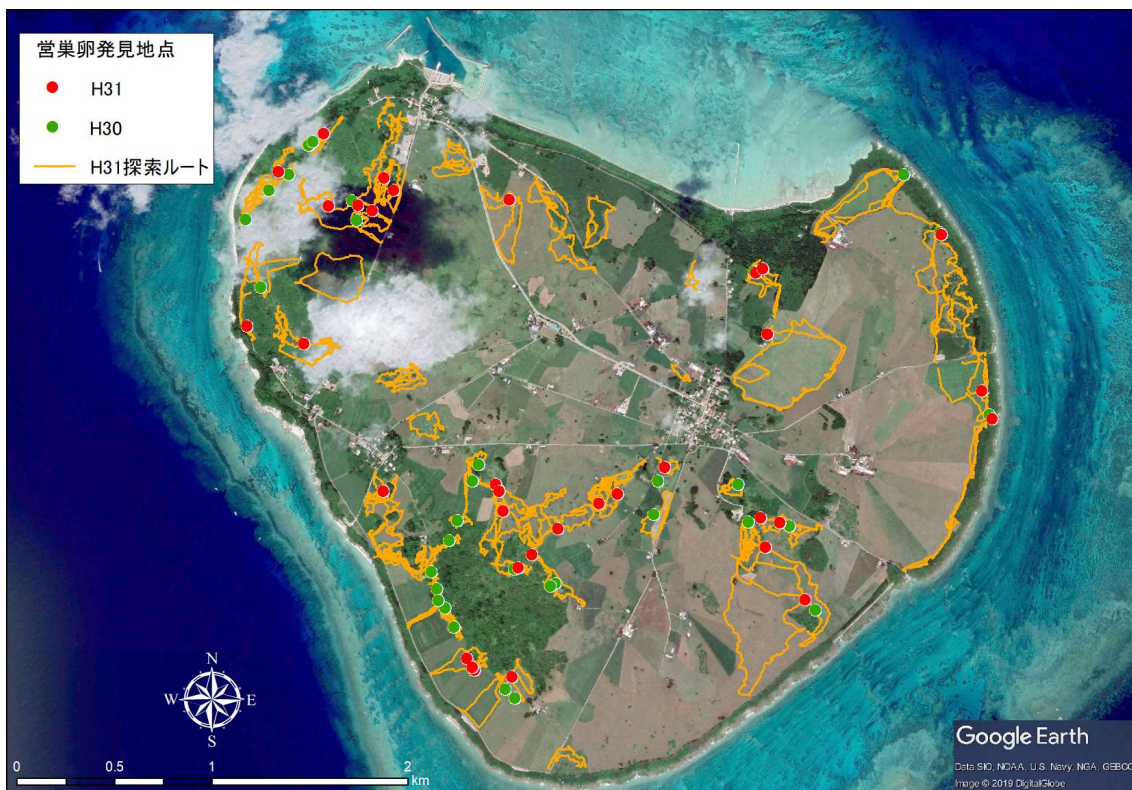


図 2.2 平成 31 年度黒島における営巣卵発見地点

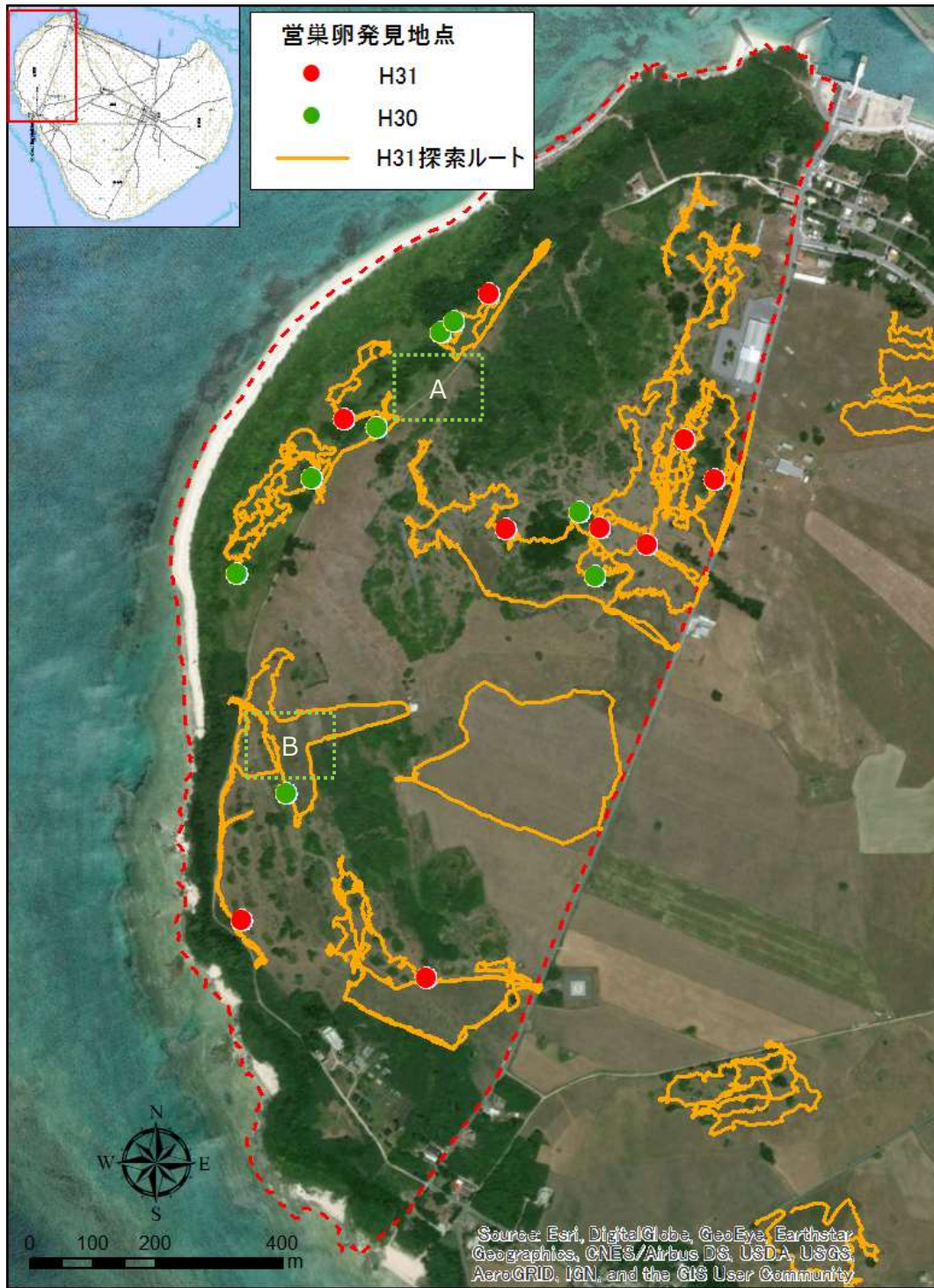


図 2.3 エリア L01（赤線内）における営巣卵発見地点（H30-31 年度）

点線□（A・B）は図 2.4 に拡大図として示す。

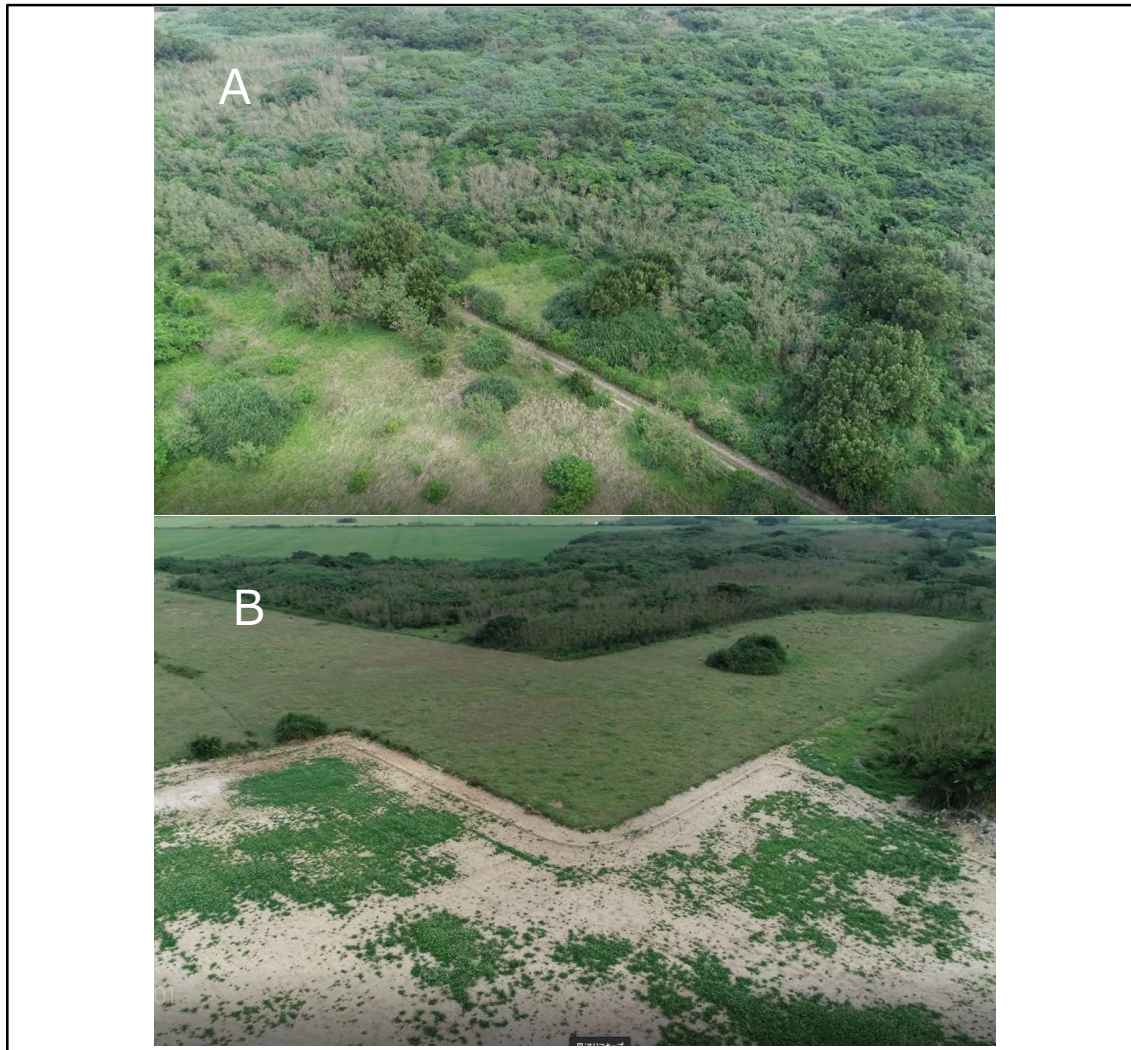


図 2.4 エリア L01 の代表的な環境（草地（A）および森林域（B））

表 2.5 エリア L01 における営巣調査等結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	16	21	18	20	75	18.8
探索人時(人時)	30.3	33.2	33.0	43.0	140	34.9
探索距離(km)	25.2	29.7	23.8	24.5	103.2	25.8
卵地点数(巣)	8	4	8	8	28	7.0
卵数(個)	48	16	40	43	147	36.8
1巣あたりの個数(個/巣)	6.00	4.00	5.00	5.38	-	5.25
巣発見率(巣/人時)	0.26	0.12	0.24	0.19	-	0.20
生体駆除数(羽)	16	45	21	7	89	162.0
メス駆除数(羽)	8	24	15	5	52	96.0

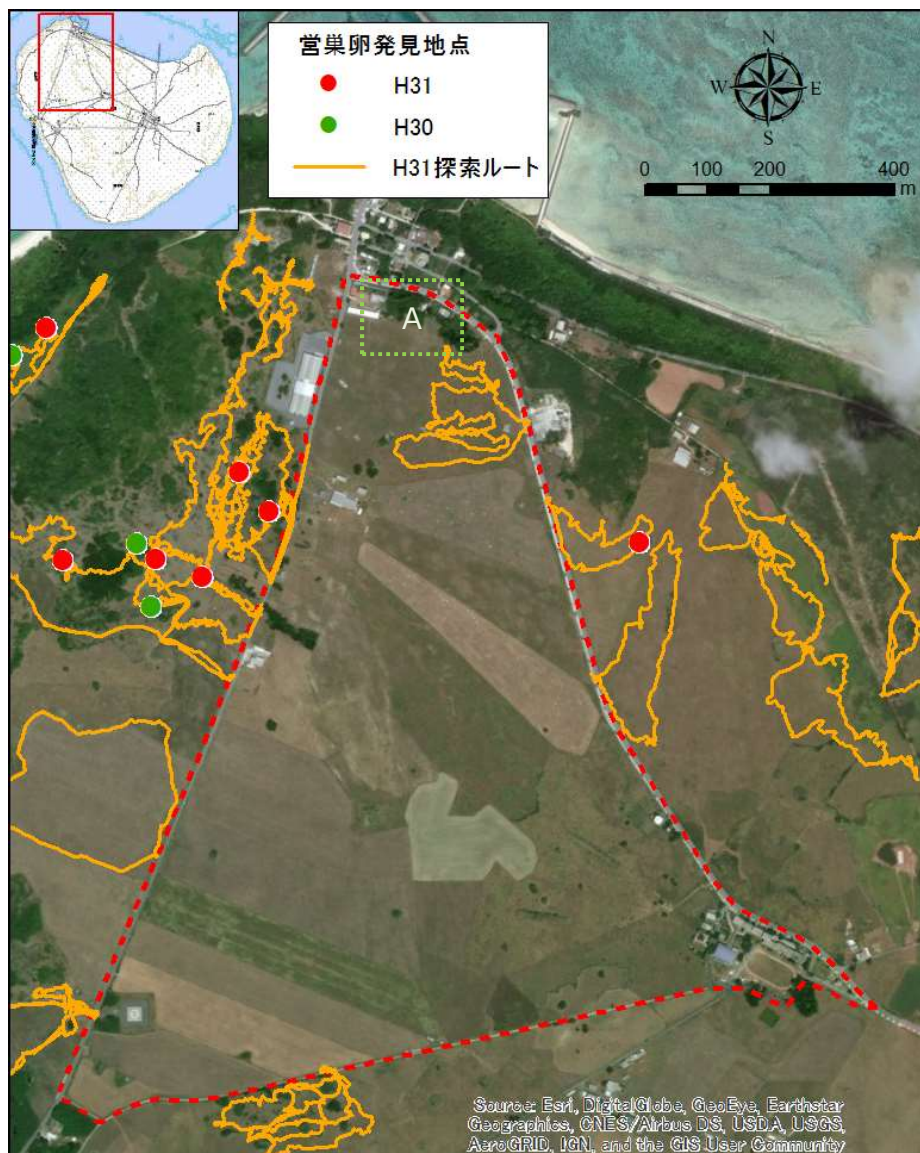


図 2.5 エリア L02 (赤線内) における営巣卵発見地点 (H30-31 年度)
 点線□ (A) は図 2.6 に拡大図として示す。



図 2.6 エリア L02 の代表的な環境（森林域）

表 2.6 エリア L02 における営巣調査等結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	0	3	1	1	5	1.3
探索人時(人時)	0	4.0	1.0	1.2	6	1.6
探索距離(km)	0	3.6	0.8	1.7	6.1	1.5
卵地点数(巣)	0	0	0	0	0	0.0
卵数(個)	0	0	0	0	0	0.0
1巣あたりの個数(個/巣)	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
巣発見率(巣/人時)	-	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
生体駆除数(羽)	0	8	6	10	24	6.0
メス駆除数(羽)	0	8	4	6	18	4.5



図 2.7 エリア L03 (赤線内) における営巣卵発見地点 (H30-31 年度)
 点線□ (A・B) は図 2.8 に拡大図として示す。

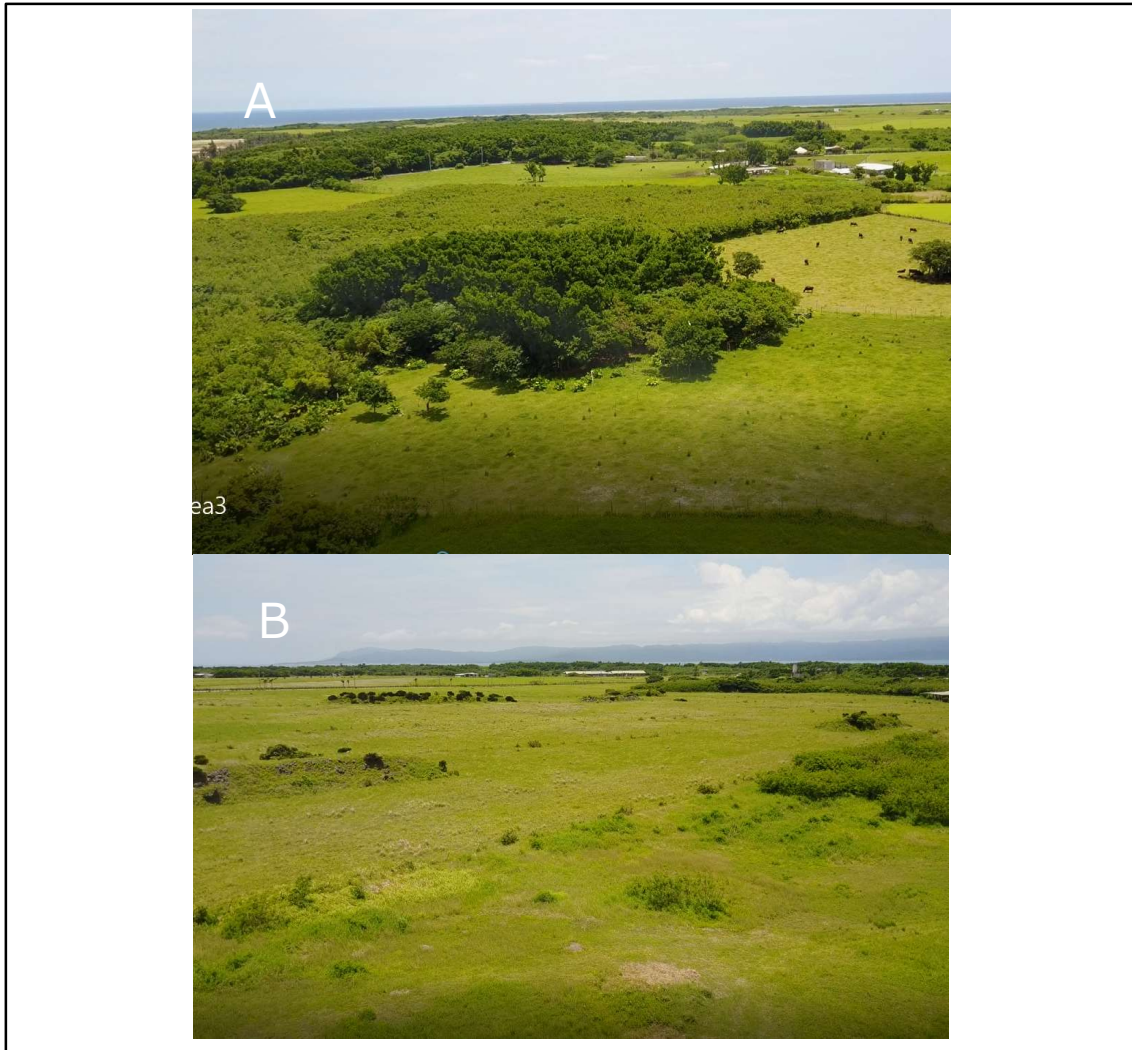


図 2.8 エリア L03 の代表的な環境（森林域（A）および草地（B））

表 2.7 エリア L03 における営巣調査結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	7	9	6	5	27	6.8
探索人時(人時)	13.5	12.3	10.5	8.0	44.3	11.1
探索距離(km)	10.7	11.3	7.0	6.1	35.1	8.8
卵地点数(巣)	5	5	0	1	11	2.8
卵数(個)	28	31	0	3	62	15.5
1巣あたりの個数(個/巣)	5.6	6.2	N/A	3.0	-	5.64
巣発見率(巣/人時)	0.37	0.41	0.00	0.13	-	0.25
生体駆除数(羽)	21	24	39	22	106	26.5
メス駆除数(羽)	15	11	27	14	67	16.8

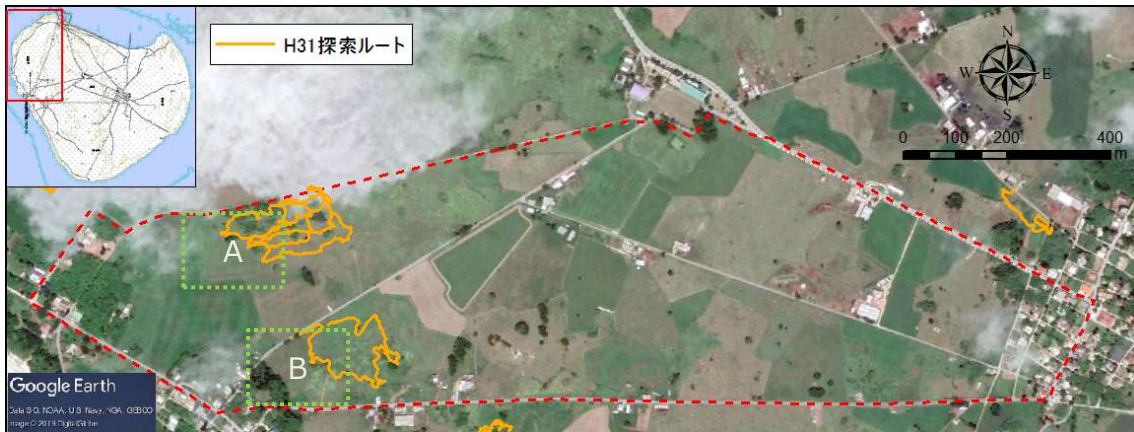


図 2.9 エリア L04 (赤線内) における営巣卵発見地点 (H30-31 年度)
 点線□ (A・B) は図 2.10 に拡大図として示す。



図 2.10 エリア L04 の代表的な環境 (草地 (A) および森林域 (B))

表 2.8 エリア L04 における営巣調査結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	5	7	6	5	23	5.8
探索人時(人時)	7.7	9.5	7.8	6.5	32	7.9
探索距離(km)	6.8	10.0	5.9	4.8	27.5	6.9
卵地点数(巣)	2	1	0	0	3	0.8
卵数(個)	8	5	0	0	13	3.3
1巣あたりの個数(個/巣)	4.0	5.0	N/A	N/A	-	4.33
巣発見率(巣/人時)	0.26	0.11	0.00	0.00	-	0.10
生体駆除数(羽)	7	10	9	11	37	9.3
メス駆除数(羽)	4	4	5	10	23	5.8

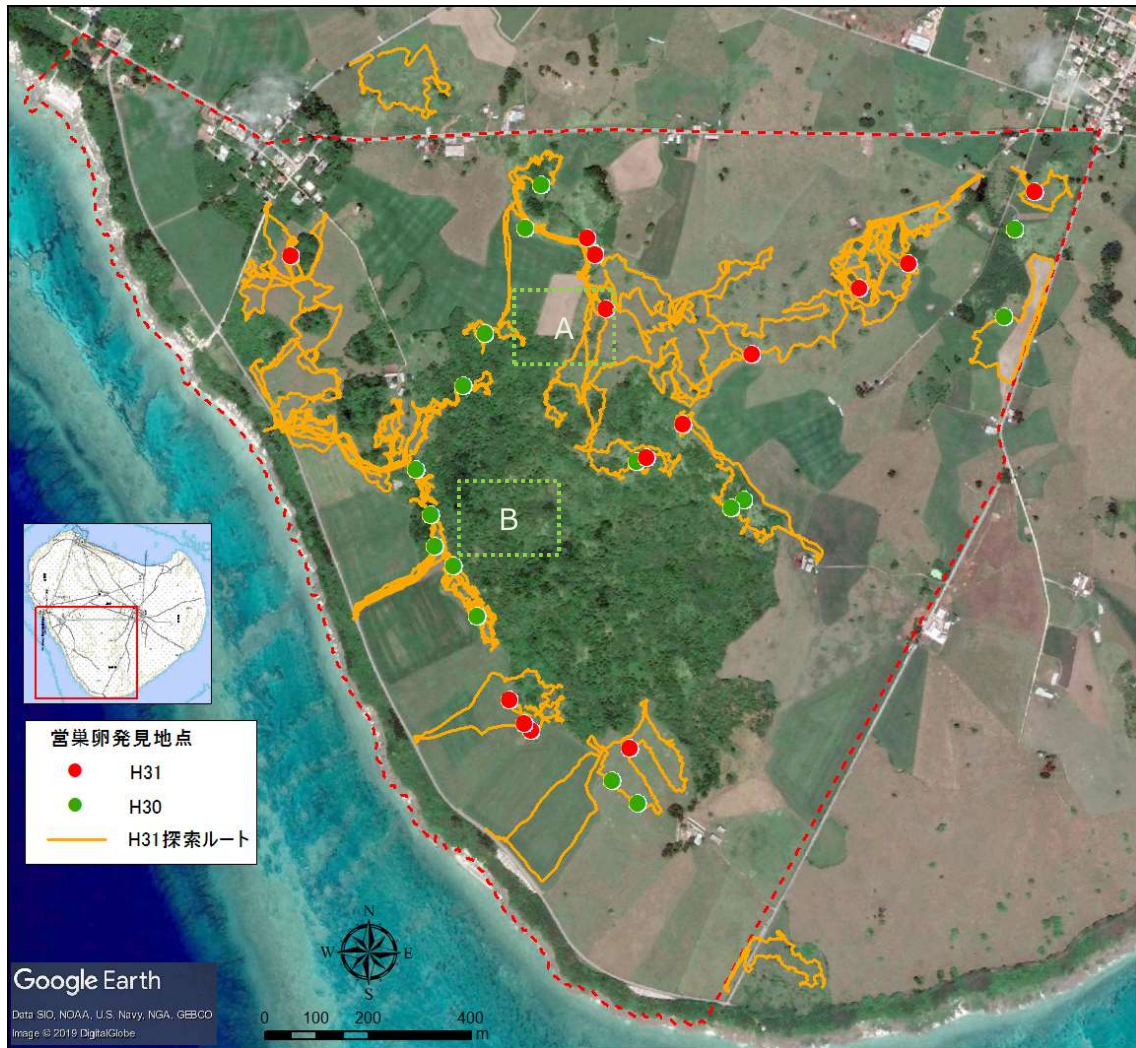


図 2.11 エリア L05（赤線内）における営巣卵発見地点(H30-31 年度)
 点線□（A・B）は図 2.12 に拡大図として示す。



図 2.12 エリア L05 の代表的な環境（草地（A）および森林域（B））

表 2.9 エリア L05 における営巣調査結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	28	45	32	28	133	33.3
探索人時(人時)	47.7	76.3	63.7	60.2	248	62.0
探索距離(km)	42.7	34.8	44.6	38.9	161.0	40.3
卵地点数(巣)	15	38	15	12	80	20.0
卵数(個)	60	183	85	66	394	98.5
1巣あたりの個数(個/巣)	4.0	4.8	5.7	5.5	-	4.93
巣発見率(巣/人時)	0.31	0.50	0.24	0.20	-	0.32
生体駆除数(羽)	27	45	35	13	120	30.0
メス駆除数(羽)	19	23	28	11	81	20.3



図 2.13 エリア L06（赤線内）における営巣卵発見地点（H30-31 年度）
 点線□（A・B）は図 2.14 に拡大図として示す。

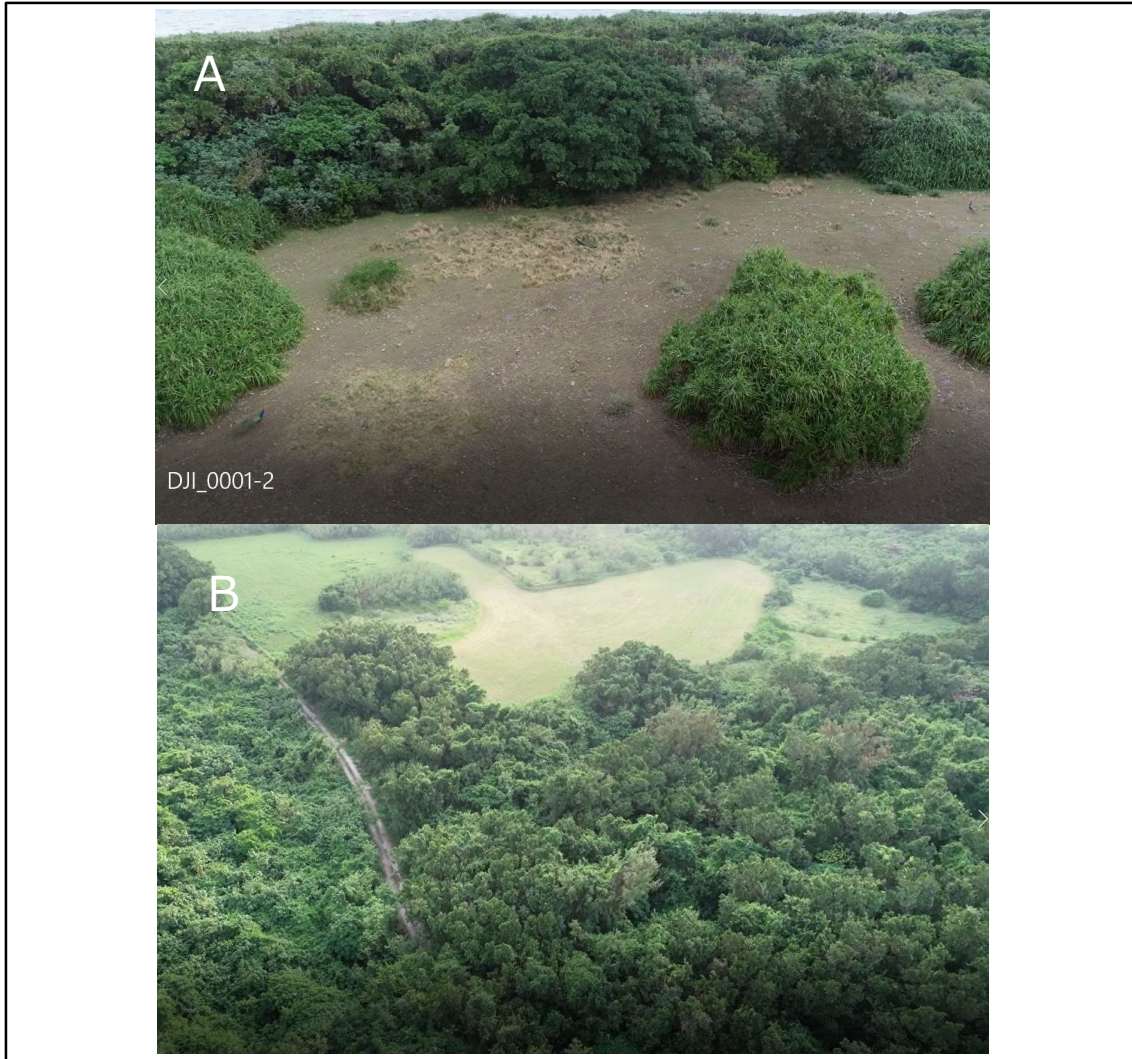


図 2.14 エリア L06 の代表的な環境（草地（A）および森林域（B））

表 2.10 エリア L06 における営巣調査結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	11	14	11	9	45	11.3
探索人時(人時)	13.3	21.2	18.3	18.5	71.3	17.8
探索距離(km)	13.3	13.2	16.2	16.8	59.5	14.9
卵地点数(巣)	3	7	3	4	17	4.3
卵数(個)	14	23	11	20	68	17.0
1巣あたりの個数(個/巣)	4.7	3.3	3.7	5.0	-	4.00
巣発見率(巣/人時)	0.23	0.33	0.16	0.22	-	0.24
生体駆除数(羽)	16	36	5	7	64	16.0
メス駆除数(羽)	12	21	3	5	41	10.3



図 2.15 エリア L07 (赤線内) における営巣卵発見地点 (H30-31 年度)

点線□ (A・B) は図 2.16 に拡大図として示す。

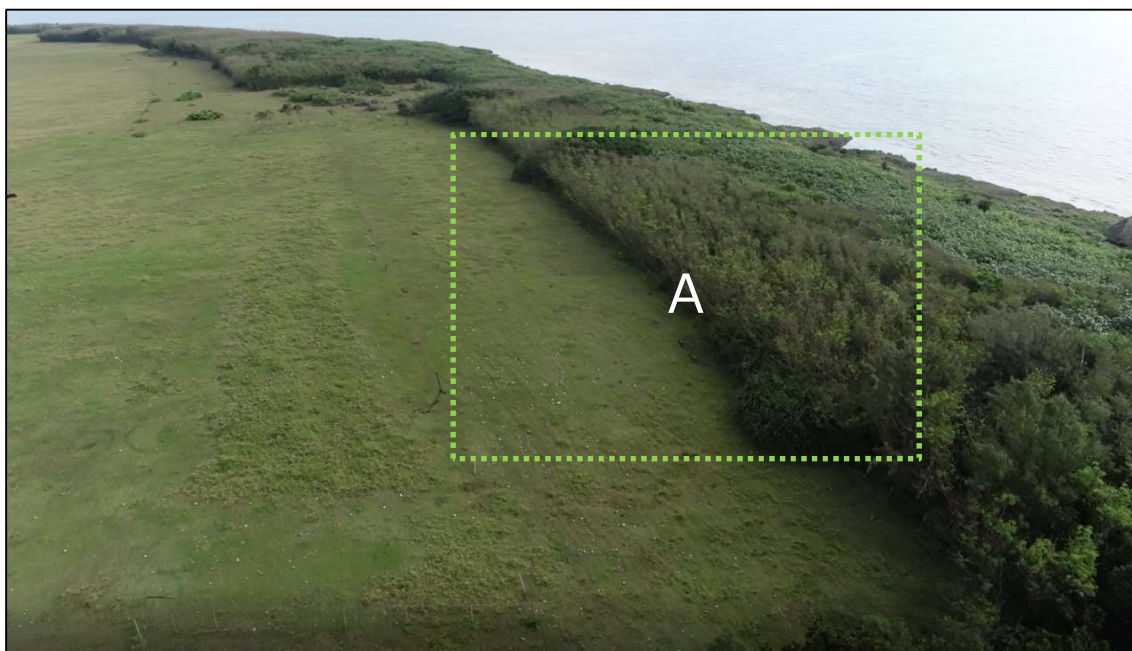


図 2.16 エリア L76 の代表的な環境 (草地)

表 2.11 エリア L07 における営巣調査結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	4	2	3	6	15	3.8
探索人時(人時)	7.3	5.0	6.7	12.2	31	7.8
探索距離(km)	7.5	6.7	6.3	12.0	32.5	8.1
卵地点数(巣)	1	0	1	3	5	1.3
卵数(個)	2	0	3	14	19	4.8
1巣あたりの個数(個/巣)	2.0	N/A	3.0	4.7	-	3.8
巣発見率(巣/人時)	0.14	0.00	0.15	0.25	-	0.16
生体駆除数(羽)	12	23	10	0	45	78.0
メス駆除数(羽)	4	10	1	0	15	26.0

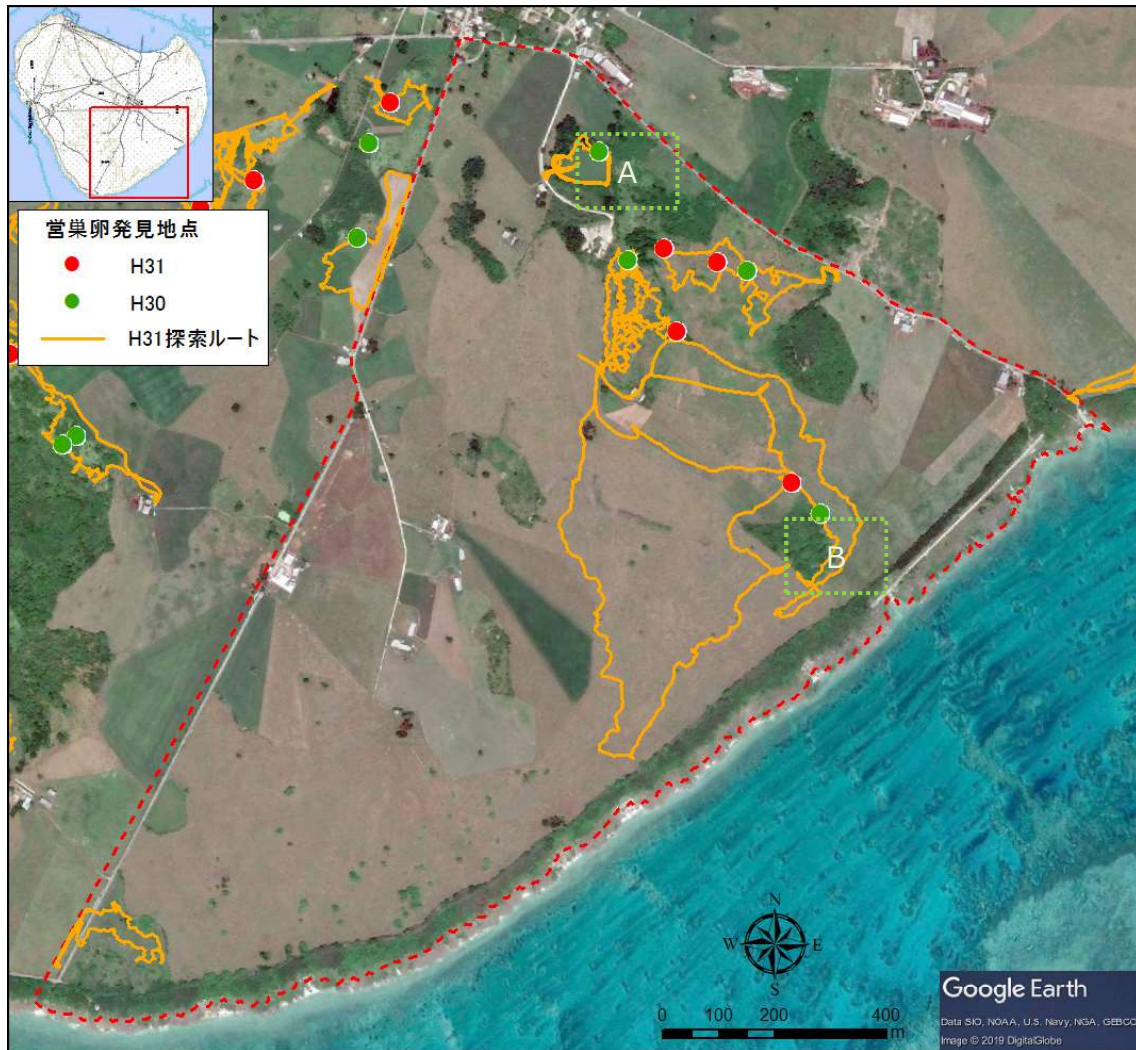


図 2.17 エリア L08 (赤線内) における営巣卵発見地点 (H30-31 年度)
 点線□ (A・B) は図 2.18 に拡大図として示す。



図 2.18 エリア L08 の代表的な環境（草地（A）および(B)）

表 2.12 エリア L08 における営巣調査結果経年推移

項目	H28	H29	H30	H31	合計	平均
探索回数(回)	7	11	12	9	39	9.8
探索人時(人時)	12.7	15.2	21.7	14.0	63.5	15.9
探索距離(km)	7.9	12.5	17.9	11.4	49.7	12.4
卵地点数(巣)	4	4	4	4	16	4.0
卵数(個)	22	24	18	24	88	22.0
1巣あたりの個数(個/巣)	5.5	6.0	4.5	6.0	-	5.50
巣発見率(巣/人時)	0.32	0.26	0.18	0.29	-	0.26
生体駆除数(羽)	4	9	18	11	42	10.5
メス駆除数(羽)	3	2	10	6	21	5.3